

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年10月17日更新

事務事業名		工場等立地促進事業（ゴウシテック）				☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連						
総合計画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり				所属部	産業振興部	課長名	古庄 一也		
	施策	12	商工業の振興				所属課	商工振興課	担当者名	松井 智則		
	基本事業	35	企業誘致の促進				所属班	商工・企業誘致班	(内線)	1273		
予算科目		会計一般	款7	項1	目3	事業連番11296	法令根拠	合志市工場等立地促進に関する条例			成果優先度評価結果	⑤
											コスト削減優先度評価結果	⑨
終了、開始年度		☒ 22年度で終了 ☐ 22年度から開始					事業期間	☐ 単年度のみ ☐ 単年度繰返 ☒ 期間限定複数年度 (開始年度 20 ～ 22 年度)				

★事務事業の概要（具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述）

【事業の内容】	企業誘致推進の一環として、企業立地促進に関する条例に基づく要件を満たす企業に対し、次の補助金を交付する。・用地取得費補助金（工場等用地の取得価格の20%以内で限度額2億円で1企業1回限り）・施設整備補助金（土地を除く固定資産税額の25%以内で年5,000万円を限度で3年間）・雇用促進補助金（合志市内在住の新規雇用者1人当たり30万円を3年間で10人分限度）全国的企業誘致競争の中で、合志市に立地を決定するきっかけとなるために平成19年4月に条例を制定した。条例制定時に比べ、経済の落ち込みのため、企業の投資が鈍化している。
（開始した背景、きっかけ、今後の状況変化を含む）	
【業務の流れ】	立地協定締結、工場等用地利用計画認定、着工確認、各種申請受付、検査、請求受付、支払
【主な予算費目】	合志市工場等立地促進に関する条例に基き、上記3点の用地・施設・雇用の各要件により補助金の額を決定させる。
【意見や要望】	特に寄せられていない。
関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	

1 現状把握の部（DO、PLAN）

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動) (DO)		23年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
22年度中に雇用促進補助金及び施設整備補助金の支出。947千円		平成22年度で事業終了
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
⇒ ア 補助金対象企業数	社	補助金の対象期間（3年間）終了のため減
⇒ イ		
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
新設・増設を行う企業		⇒ ア 新設・増設を行った企業数
		⇒ イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
新設・増設の際に補助金を支出することにより、新設・増設意欲の向上と市内在住者の雇用の確保につなげる。		⇒ ア 工場等用地取得面積
		⇒ イ 市内在住新規雇用者数
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠		
企業の新設・増設意欲を向上させ、雇用の確保に努めるため、補助金を支出する		

(2)各指標・総事業費 の推移				単位	20年度 実績(決算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	22年度 実績(決算)	23年度 目標(当初予算)	24年度 予定	25年度 見込	総トータルコスト 全体計画 ～22年度
① 活動指標		ア	社		1	1	1	1	0	0	0	
② 対象指標		ア	社		1	1	0	1	0	0	0	
③ 成果指標		ア	m ²		6,014	0	0	0	0	0	0	
		イ	人		5	2	0	1	0	0	0	(期間限定複数年度のみ記載)
投資 入費 量	事業 内訳	財 源	国庫支出金	千円								
			都道府県支出金	千円								
			地方債	千円								
			その他	千円								
			繰入金	千円								
			一般財源	千円	9,069	1,276		947				
	(A) 事業費計	千円	9,069	1,276	0	947	0	0	0			
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0		
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0		
	人件 費		正規職員従事人数	人	3	3	1	3	0	0	0	
延べ業務時間			時間	62	62	40	55	0	0	0		
(B)人件費計			千円	0	246	159	226	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)				千円	9,069	1,522	159	1,173	0	0	0	

合志市

事務事業名	工場等立地促進事業（ゴウシテック）	所属部	産業振興部	所属課	商工振興課
-------	-------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部（SEE）

*原則は22年度の実績評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	☒ 達成した 当該企業に対する3ヶ年の事業が終了した。	☐ 達成しなかった ⇒【理由】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	☐ 目標達成見込みあり ⇒【理由】 H22年度で事業終了	☐ 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	☐ 向上余地がある ⇒【理由】 企業側の投資計画と条例に基づく事業のため、向上の余地は無い。	☒ 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	☒ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☒ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似する事業がない。	☐ 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 条例により制定されているため、削減の余地は無い。	☒ 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 公金支出に伴う事務（検査等）により削減の余地は無い。	☒ 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 条例に基づく事務であり、公平・公正である。	☒ 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 条例に基づく事務であり、専門性を有するので役割分担は適正である	☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

企業立地促進に関する条例に基づく要件を満たした企業へ補助金を交付した。なお、3ヶ年の事業期間が終了した。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 ☒廃止 ☐休止 ☐目的再設定 ☐事業統廃合・連携 ☐事業のやり方改善（有効性改善） ☐事業のやり方改善（効率性改善） ☐事業のやり方改善（公平性改善） ☐現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）		(2) 改革・改善による期待成果 （廃止・休止の場合は記入不要） <table><tr><td colspan="2" rowspan="2"></td><td colspan="3">コスト</td></tr><tr><td>削減</td><td>維持</td><td>増加</td></tr><tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>維持</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>低下</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																								